

三島市スポーツ推進審議会議事録

会議名	令和5年度第2回スポーツ推進審議会
日時	令和6年2月7日(水)午後7時～8時
会場	三島市民体育館2階大会議室
出席者	委員：高原委員、渡辺委員、斉藤委員、小野委員、今野委員、中村委員、荻野委員、 渡邊委員、前田委員、石井委員、高橋委員、猪浦委員、山本委員 事務局：佐野部長、勝又課長、原主幹、入江主査
傍聴人	なし
<u>議 事 録</u>	
<p>1 会長あいさつ</p> <p>2 健康推進部長あいさつ</p> <p>3 議事 本日の議事録署を指名</p> <p>(1) 令和5年度事業の進捗状況について</p> <p>◆事務局からの説明 令和5年度の各種事業について、2月現在までの進捗状況の説明を行った。</p> <p>◆質疑・応答 特になし</p> <p>(2) 令和6年度事業計画について</p> <p>◆事務局からの説明 令和6年度の主な事業計画について説明を行った。</p> <p>◆質疑・応答 特になし</p> <p>(3) 三島市民体育館大規模改修工事、長伏プール廃止後の予定について</p> <p>◆事務局からの説明 三島市民体育館大規模改修工事の内容、長伏プール廃止後の検討状況について説明を行った。</p> <p>◆質疑・応答 委員・・・長伏プール跡地についてはプロジェクトチームで検討しているとのことだが、これはどのような構成なのか。 事務局・・・鈴木副市長をリーダーとして、スポーツ推進課、みどりと水のまちづくり課、公共財産保全課、その他関係課の若手職員を中心に構成されている。 委員・・・外部の委員はメンバーに入っていないのか。 事務局・・・プロジェクトチームには入っていないが、地元町内会での説明会や、関係団体に意見を聴くなど、計画策定に当たっては広く市民意見を取り入れていきたいと考えている。また、民間事業者から意見や提案をもらうため、令和6年度にはサウ</p>	

ンディング調査を行うことを検討している。

委員・・・長伏公園の北側の農地について、有効活用してもらいたい地権者もいるようなことを聞いている。そのような情報は入っているか。

事務局・・・地元町内会と意見交換を行う中で、そのような情報も入ってきている。再整備の用地についてはそのあたりも含め検討していく。

委員・・・長伏グラウンドAの前にあるトイレは便器が小さいため、大人が利用しにくい状況である。再整備の際にはトイレについても改善してほしい。

事務局・・・トイレについても今後検討していく。長伏グラウンドCの前に新設する案や、既存のトイレを建て替える案など、いくつか案を検討しているところである。

委員・・・三島市の施設は老朽化が著しい。今後のスポーツ施設を改修していくにはお金を稼げる仕組みを作っていくと前に進まないのではないかと。何か集客のメインとなるものを作って、お金を稼げるようにしていくべきである。資金がなければ施設を維持していくことは難しい。

委員・・・三島市には公式の大会や大きな大会が開催できるような施設が少ないので、せっかく長伏公園を再整備するのであれば、そのような施設を作ってはどうか。

委員・・・三島市をはじめ、静岡県東部には大規模な陸上競技場がない。例えば東部の市町が連携して、大規模な施設を建設するなどにはできないのか。

事務局・・・広域連携についてはスポーツ施設に限らず、様々な公共施設で検討の余地はある。現在、スポーツ施設については具体的な話はないが、方法として近隣市町で連携して行っていく方法や県が主導で行っていく方法などが考えられる。大規模な施設となると広い平地が必要となるが、三島市には候補地となるような広い土地がないのが現状である。

委員・・・新しい施設をつくるまでは行かなくても既存の施設を改修するなどして利用しやすくしてもらいたい。

委員・・・静岡県の大きな施設ができる話は中部や西部ばかりで東部での話は聞こえてこない。ぜひ東部にも大きな施設ができてほしい。

事務局・・・必要に応じて、県に働きかけていきたい。

委員・・・静岡県西部には民間企業やプロスポーツチームの力もあり、スポーツ施設が充実している。

委員・・・数千人規模のイベントができるような施設をつくり、お金を稼げるようにしていくべきである。三島はせっかく新幹線駅があるので、それを活かすべきである。

(4) その他

◆事務局からの説明

三島市スポーツ推進計画の次期計画が令和8年度からとなるため、次期計画策定に向けて、令和6年度は市民アンケートを実施する予定である。

スポーツ推進審議会委員の任期は令和6年5月までとなるため、来年度は改選となる。

<閉会>